

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
信頼と共感 ～夢をもって挑戦し続ける生徒たち～ ◇育てたい生徒像◇ 【知】自ら考え行動し、意欲的に学び続ける生徒 【徳】ルールやマナーを守り、人を思いやる優しい生徒 【体】心身をきたえ、たくましく生きる生徒 【公】役割を自ら求め、地域や社会に貢献する生徒 【開】共生・多様性を尊重し、未来を創る生徒	・得た知識を生かして、自ら考え判断し、行動する力 ・意欲をもって、主体的に学び続ける力 ・多様性を尊重して、共に生きようとする力

(2) 中期取組目標

中期取組目標
○生徒が主役となる学校づくりを進める中で、生徒の自尊感情を育てる教育環境を整え、「信頼と共感」を教育活動の根幹にします。 ○生徒が主体的に参加する、わかりやすい授業づくりを実践・推進します。 ○生徒が安心して学校生活を送ることができるように、ルールやマナーに関する規範意識を高め、生活指導の充実、人権尊重の精神を基盤とする学校づくりを進めます。 ○小中一貫教育を推進する中学校区ブロックや地域・学校との連携を図り、生徒が地域で活躍し信頼される「地域の学校づくり」を進めます。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
生きてはたらく知	①目標や課題の提示では、生徒につけさせたい力を明確に提示し、生徒が学習に取り組むように工夫する。②誰もが意欲的に取り組める学習環境をつくるために、情報担当と協力して、ICT活用に取り組む。
担当 学習指導部	

2 横浜市学力学習状況調査等からの実態把握

(1) 学力の概要と要因の分析

本校生徒の学力に関しては過去のデータからみても、かなり上回っているといえる。これは保護者の教育への関心が高いことから、普段の生活習慣でも学習への取組が定着していることが大きいと思われる。様々な制限が解除されつつある中で「今できることを工夫して取り組む」という姿勢が当たり前のこととして身に付き、学習に対してもおろそかにせずに取り組むことが学力の維持につながっていると思われる。

(2) 学習意識・生活意識集計による分析

学習意識についても、生徒は意欲的に授業に取り組もうとしている姿勢がみられる。授業でも様々な工夫がされ、以前の学習形態にも戻りつつあるので、意欲的に学習に取り組んでいる。しかしこれからも、目の前の学習だけでなく、学んだことを日常生活で生かし、「生きて はたらく知」として身に付けさせる授業の工夫をしていく必要がある。

3 令和5年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
国語	◆根拠をもとに互いの意見を伝え合う表現力	○自分の考えを根拠を元に構成し、他者との対話の中で自身の考えをより深める場面を設定する。	
社会	◆主体的に社会参画する姿勢	○地域の課題に対し、学習した内容と関連付けて考え、よりよい解決に向けて他者と協働する学習を展開する。	
数学	◆課題に対応する力	○他者と関わって日常の事象を数理的に考察したり論理的に説明したりする数学的活動を積極的に展開する。	
理科	◆メタ認知する力	○実験の計画や事象の説明をする活動を取り入れ、仮説の議論や結果の共有、考察等において協働的に学び学習を振り返る場面を設定する。	
音楽	◆伝え合うことで集団の考えを発展させる力	○様々な相手との対話を手掛かりにして子供一人ひとりが考える場と意見交換する場を意図的に設定し、よりよい表現を目指すことのできる学習展開をする。	
美術	◆自分らしさを発揮しようとする姿勢	○生徒自身が表したいことを主題にしたり、根拠をもってよさや美しさを考えたりすることを重視した学習を展開する。	
保体	◆課題解決能力	○生徒が学習の見通しをもち、自らの課題を発見し、課題解決を図る取組を通して、運動の楽しさ、達成感を味わえる授業を展開する。	
技・家	◆課題に対応する力	○見方・考え方を働かせ、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、自ら最適な解決策を追究する活動を設定する。	
外国語	◆英語の知識・コミュニケーション技能 ◆コミュニケーション力◆主体的に学び、関わろうとする態度	○場面や状況などを設定し、生徒が主体的に伝え合い表現できる力を身に付けられるよう活動の充実を図る。	
道徳	◆伝え合うことで自分の考えを深化させる力	○豊かな心の育成に向け主体的に考え、多様な考え方を認め、多面的・多角的に考え、議論する道徳科の授業を展開する。	
特活	◆学校生活へ参画する姿勢	○所属する様々な集団や生活上の課題を見だしその解決のために話し合い、合意形成を図ったり意思決定したりする活動を設定する。	
総合	◆自分の知識や技能で何ができるか考え、どのように社会と関わり豊かな人生を送るかを探求する姿勢	○実社会、実生活との関わりを重視し、探究の過程（「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」）が繰り返され高まるよう学習を展開する。	
個別級	◆課題に対応する力 ◆様々な情報を活用・選択する力	○小集団で協力して取り組む課題を設定し、適切にコミュニケーションを図り、将来集団の中で自立し生活できるよう実践的な学習に取り組む。	